

すべてお見せします。オールアバウト東福寺!



新緑や紅葉の名所として知られる東福寺は、京都を代表する禅寺の一つです。朝廷の最高実力者・九条道家の発願により、中国で禅を学んだ円爾(聖一国師)を開山に迎えて創建されました。「東福寺」の名は、奈良の東大寺と興福寺になぞらえて、その一字ずつをとったことに由来します。中世の面影を色濃く留める巨大な建造物の数々は圧倒的なスケールを誇り、その特徴を表した「東福寺の伽藍面」の通称で知られています。

東福寺の寺宝をまとめて紹介する初の機会となる本展では、伝説の絵仏師・明兆による記念碑的大作「五百羅漢図」全幅を修理後初公開するとともに、巨大伽藍にふさわしい特大サイズの仏像や書画類も一堂に展覧いたします(※会期中展示替えがあります)。草創以来の東福寺の歴史を辿りつつ、大陸との交流を通して花開いた禅宗文化の全容を幅広く紹介し、東福寺の日本文化における意義とその魅力を余すところなくご覧いただきます。

注目! 禅の神髄が宿る寺宝の数々

師から贈られた開堂祝いの書 円爾の師の姿

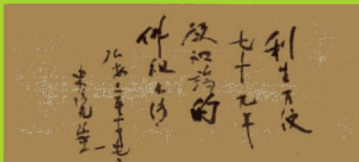


国宝 禅院額字并牌字のうち丈方 張即之筆
中国 南宋時代・13世紀
展示期間: 3月7日(火)~4月9日(日)



国宝 無準師範像 自賛
中国 南宋時代・嘉熙2年(1238)
展示期間: 3月7日(火)~4月2日(日)

円爾の臨終最期の筆致



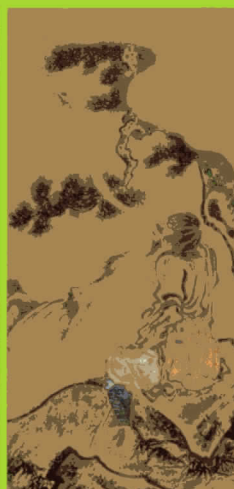
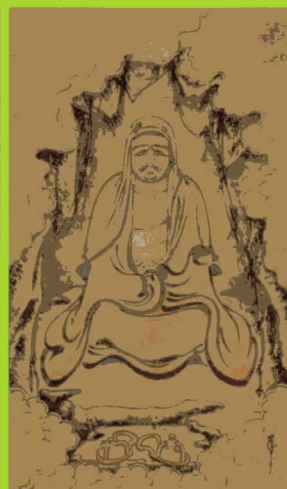
重要文化財 遺偈 円爾筆
鎌倉時代・弘安3年(1280)
展示期間: 4月4日(火)~5月7日(日)

必見! 伝説の絵仏師・明兆の画力

画業円熟期の傑作、東福寺の大達磨



重要文化財 達磨・蝦蟇鉄拐図 吉山明兆筆 室町時代・15世紀 展示期間: 3月7日(火)~4月9日(日)

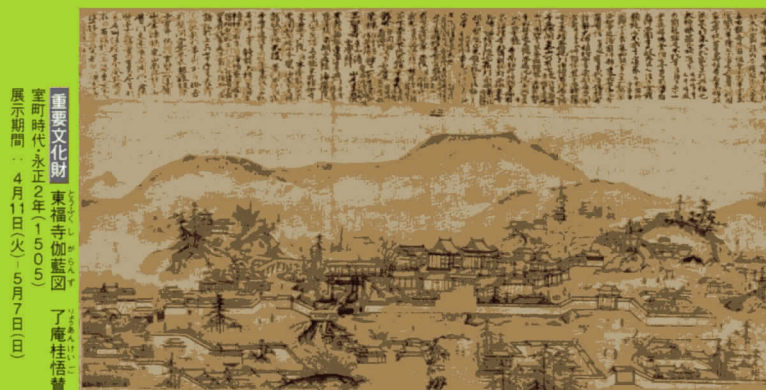


体感! 巨大伽藍の圧倒的スケール



重要文化財 阿難・迦葉立像
鎌倉時代・13世紀 通期展示

巨大な仏殿の本尊脇侍像



重要文化財 東福寺伽藍図 了庵桂悟賛
室町時代・永正2年(1505)
展示期間: 4月11日(火)~5月7日(日)

中世人が行き交う大伽藍

TNM 東京国立博物館 平成館 [上野公園] TOKYO NATIONAL MUSEUM (Ueno Park)

〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9 お問合せ: 050-5541-8600(ハローダイヤル)
東京国立博物館ウェブサイト <https://www.tnm.jp/> 公式 Twitter: @tofukuji2023
[アクセス] ○JR上野駅公園口・鶯谷駅南口より徒歩10分
○東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅、東京メトロ千代田線根津駅、京成電鉄京成上野駅より徒歩15分

[巡回] 京都会場: 京都国立博物館
会期: 2023年10月7日(土)~12月3日(日)

